

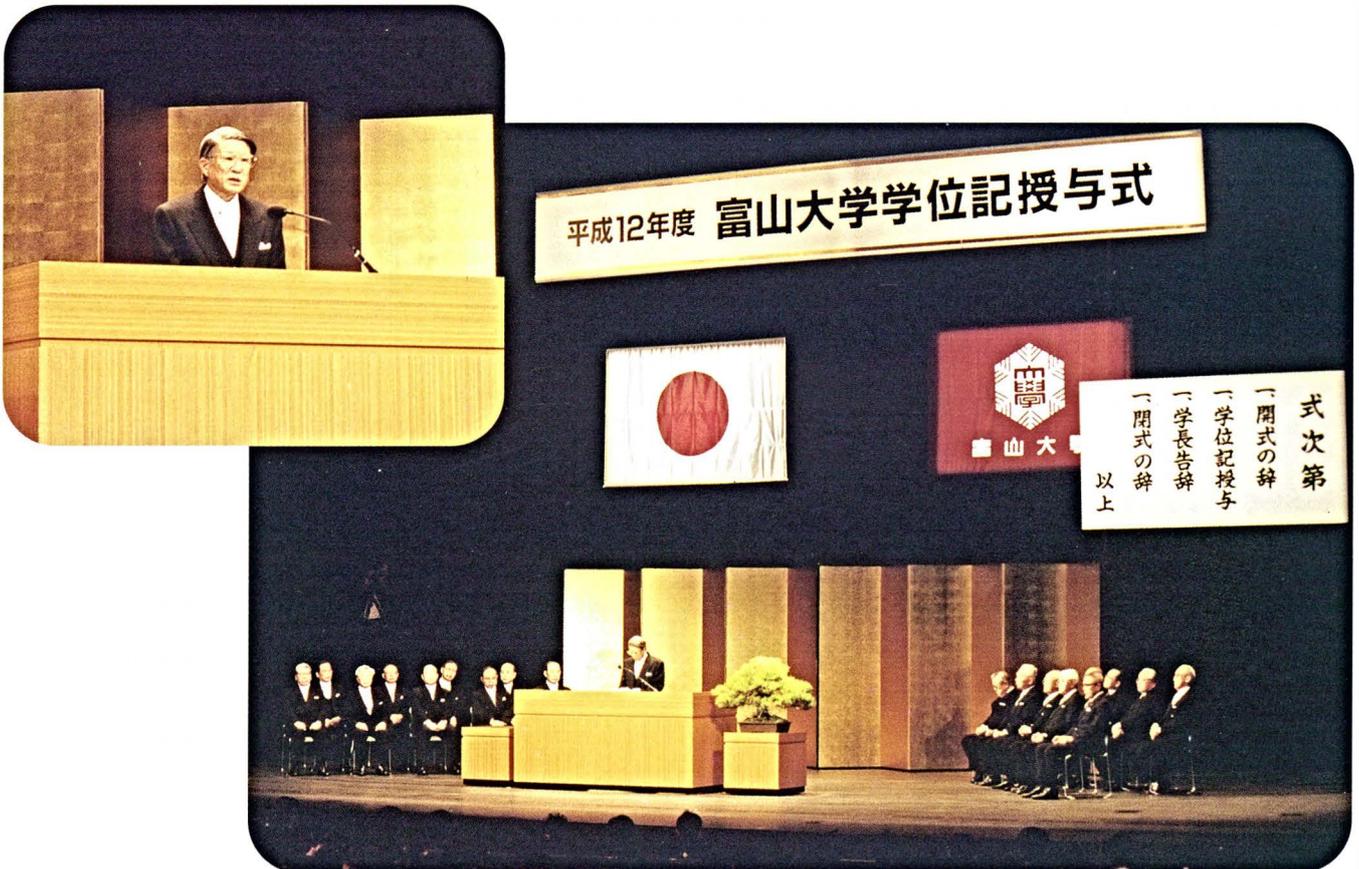


(題字 時澤 貢 学長)

第435号
(平成13年3月号)

3月のトピックス

◇ 23日 平成12年度学位記授与式を挙



△ 部局長並びに名誉教授列席のもとで告辞を述べる時澤学長

目次

学長告辞	3	学内諸報	
関係法令	4	◆ 学部長の改選	8
諸会議	5	◆ 平成12年度永年勤続者表彰及び退職者を囲む懇談会を開催	9
学事		◆ 表彰	10
◆ 平成13年入学者選抜個別学力検査（後期日程）を実施	7	◆ 海外渡航者	11
◆ 大学院工学研究科（博士後期課程）学位記授与式を挙行	7	職員消息	
人事異動	8	◆ 住所変更	12
		◆ 訃報	12
		主要行事	13
		資料	16

学 長 告 辞

平成12年度富山大学学位記授与式を盛大に挙行

— 学士1,506人、修士226人、博士8人計1,740人が旅立つ —

平成12年度富山大学学位記授与式が、3月23日(金)午前11時から富山市芸術文化ホールにおいて挙行され、総数1,740人が新たな旅立ちを迎えました。

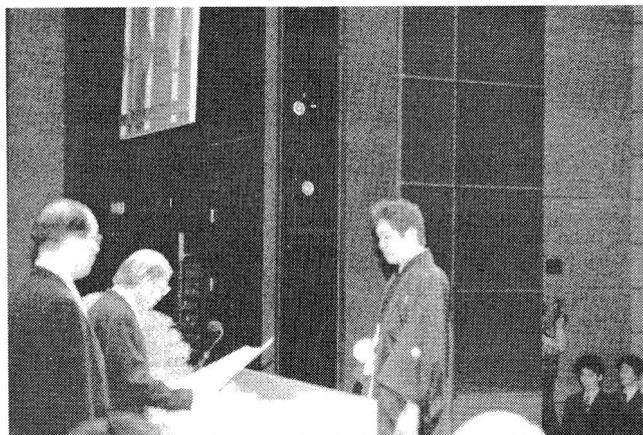
式に先立ち、富山大学フィルハーモニー管弦楽団による「ラデツキィー行進曲」(ヨハン・シュトラウス作曲)及び「威風堂々」(エルゲー作曲)の演奏と、富山大学合唱団による「富山大学歌」(菊池靖雄作詞、森川勝彦作曲)及び「夢みたものは」(立原道造作詞、木下牧子作曲)の合唱があり、式場に落ち着いた雰囲気をもたらしました。

式は、関係部局長並びに名誉教授9人が列席する中、時澤学長から、人文学部代表の飯田良智君をはじめとして各学部及び大学院の各研究科代表13人に学位記が授与されました。

続いて、時澤学長が「諸君が旅立つ現代の社会は厳しいが、自ら燃える大志を抱き創造的思考を働かせば、輝

かしい成果を上げることができる」旨告辞し、静粛なうちに式を終了しました。

なお、式場前には、大勢の学生が集まり、式を終えた卒業・修了生に花束を手渡したり、胴上げするなどして門出を祝いました。



△人文学部代表 飯田良智くんに学位記を授与

学位記授与式における学長告辞 (全文)

野山も春めく、きょうの佳き日に、平成12年度学位記授与式を迎えることは、本学にとって、誠に慶びにたえません。

この栄えある門出を祝し、ご列席いただきましたご来賓ならびに教職員各位に対し心からお礼を申し上げます。

ただいま、学士1,506名、修士226名、博士8名、総数1,740名に学位記を授与しました。内留学生36名が含まれています。

諸君の輝く栄光をお祝い申し上げると共に、この日を心待ちにしておられたご家族の方々の深い愛情とご努力に対し敬意を表するものであります。

本日は、卒業生、修了生諸君にとって人生における大きな節目の一つであり、前途は大きな希望と可能性に満ちていると思います。授与された「学位記」は、社会人としての教養と学識を有し、国家のため、人類の幸せのために貢献することを誓う証しであります。大学で学ん

だ教養は、豊かな感性、強い意志、暖かい人間性を育み、より良い人間関係を築く礎となるものであり、社会人として極めて大切であります。

さて、21世紀は国際競争力の強化が求められる一方、世界規模での人類の共存、共栄をはからなければなりません。そのためにも、実力と豊かな人間性を具備した国際的に通用する能力を培っていくことが必要です。

諸君がこれから社会人として生きてゆくためには、大きな責任を果たすべき義務があり、決して容易なことではありません。諸君が旅立つ現代社会は極めて厳しく、将来の見通しもまだ定かではなく、経済を始め多くの分野で混迷、途方に迷うニュースが報道されています。これに加え国際競争の激化と日本の少子・高齢化問題が同時に進行しています。しかし、このような厳しい社会に旅立たれるのもむしろ幸いとして、しっかりと自分自身の思考と不断の努力で想像もしなかった諸君の実のあ

る未来が開かれると思います。

ここで、諸君の幸せを願い、私の研究生活を通して得た三つの考えをお贈りします。

その一は、自ら燃える大志を抱くことです。物事にあたっては、情熱、熱意を持つことが大事であります。大志を持って懸命に事に当たれば、いかに困難なことであってもおもしろく好きになり疲れも感じません。そして、「情熱・熱意」が「思考」と「能力」に相乗効果を及ぼし、自ら設定した大志を成就させると考えます。

その二は、深い知識と日頃の訓練で独創を生むことです。日本は、独創性を生みにくい土壌にあると言われていいます。原因はリスクを嫌うあまり、現状を肯定し、異論の発想を除外し遂には物まねをすることが利口だとする考えにあります。今まで日本の教育は記憶力の優れた人を優秀だと評価する傾向にありました。他方欧米では、先人の常識に疑問を投げかけていくタイプの人を独創性に優れた人として評価しています。我が国の国際競争力の視点では、独創を重視する方向に進む必要があります。諸君は日々あらゆる事象について、疑問を持つ訓練によって問題点を発掘し提起する能力が養われ、既にある深い知識と相まって独創性を高めることができると考えます。

その三は、実物観察と現物主義で知識の知恵化をすることです。研究開発に従事する人たちは、本の知識より実物観察を現物主義で語りかけてくれる設問でもって自分の方向を決めていきます。自分の目で自分の手で、現

象を捉え精神を集中しエッセンスを見極め、問題点を鋭く抽出していきます。研究開発においては知識を知恵化することが求められます。

以上の三点、常に新しいものを求める創造的思考を働かせば、輝かしい成果をあげ、真に社会に役立ち、諸君は生涯を貫けるすばらしい仕事づくりを歩むことになります。

また、本日卒業ならびに修了された36名の留学生の諸君は、我が国で難しい日本語を学びながら学問の教授に耐えられ精進されました。これまでの努力に対して心から賞賛いたします。帰国される諸君もいると思いますが、苦しいとき、楽しいとき、折に触れて、水と緑のあふれるすばらしい自然と元気をモットーとし、人情味豊かな人々に囲まれ学んだこの富山県を思い起こしていただきたいと思います。

卒業生・修了生の諸君、本学で学び、今後いかなる分野の仕事に就き、世界の何処に赴任されても、富山大学の同窓生です。この事実を胸に、誇りを持ち、また心身の健康に留意され、諸君の人生の明るい未来が限りなく開けていくことを心から期待し、また一層の研鑽と活躍を祈念して告辞とします。

平成13年3月23日

富山大学長 時 澤 貢

関 係 法 令

(政 令)

- 国立学校設置法施行令の一部を改正する政令 (151)
(平成13.3.31 官報号外特第8号)

(府令・省令)

- 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律施行規則 (内閣府・財務・文部科学・厚生労働・農林水産・経済産業・国土交通・環境1) (平成13.3.30 官報号外第65号)

(省 令)

- 教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令 (文部科学22) (平成13.3.27 官報第3082号)

- 教育公務員特例法施行令第3条の2の規定に基づく文部科学省所轄機関等の長の選考の手續及び任期等を定める手續に関する省令の一部を改正する省令 (同25) (平成13.3.30 官報号外第63号)
- 大学の設置等の認可の申請手續等に関する規則の一部を改正する省令 (同26) (同上)
- 大学設置基準の一部を改正する省令 (同44) (同上)
- 国立学校設置法施行規則の一部を改正する省令 (同57) (同上)
- 国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令の一部を改正する省令 (同58) (同上)
- 文部科学大臣の所掌に係る研究の交流の促進に関する省令の一部を改正する省令 (同59) (同上)

- 教育公務員特例法施行令第1条の規定に基づき大学院に置かれる研究科の長を定める省令の一部を改正する省令（同62）（同上）

（規 則）

- 人事院規則15-14（職員の勤務時間、休日及び休暇）の一部を改正する人事院規則（人事院15-14-9）（平成13.3.27 官報第3082号）
- 人事院規則10-5（職員の放射線障害の防止）の一部を改正する人事院規則（同10-5-2）（平成13.3.27 官報号外第59号）
- 人事院規則9-2（俸給表の適用範囲）の一部を改正する人事院規則（同9-2-37）（平成13.3.30 官報号外63号）
- 人事院規則9-6（俸給の調整額）の一部を改正する人事院規則（同9-6-42）（同上）

- 人事院規則9-17（俸給の特別調整額）の一部を改正する人事院規則（同9-17-80）（同上）
- 人事院規則9-42（指定職俸給表の適用を受ける職員の俸給月額）の一部を改正する人事院規則（同9-42-16）（同上）
- 人事院規則9-49（調整手当）の一部を改正する人事院規則（同9-49-18）（同上）
- 人事院規則9-102（研究員調整手当）の一部を改正する人事院規則（同9-102-2）（同上）
- 人事院規則10-4（職員の保健及び安全保持）の一部を改正する人事院規則（同10-4-10）（同上）
- 人事院規則11-8（職員の定年）の一部を改正する人事院規則（同11-8-13）（同上）
- 人事院規則12-0（職員の懲戒）の一部を改正する人事院規則（同12-0-6）（同上）



第11回富山大学の在り方に関する検討特別委員会

（3月5日）

（審議事項）

- (1) 富山大学の在り方（将来像）について

第11回大学教育委員会（3月7日）

（審議事項）

- (1) 教養教育副実施機構長の推薦について
- (2) 平成13年度学務情報システムの運用について
- (3) 平成14年度オリエンテーション（入学式）について

第5回情報委員会（3月9日）

（審議事項）

- (1) マルチメディア・コミュニケーションセンター構想について
- (2) 各種委員会との連携について

第11回事務協議会（3月13日）

（協議事項）

- (1) 事務情報化実施計画について

第11回学生生活委員会（3月13日）

（審議事項）

- (1) 平成14年度入学生行事日程（案）について
- (2) Campus News 編集委員会委員の選出について
- (3) 自己点検評価報告における改善を必要とする重点事項について
- (4) 学部学生生活委員会規則の一部改正について

第8回総務委員会（3月13日）

（審議事項）

- (1) 総務委員会規則の一部改正について
- (2) 専門委員会要項の制定について
- (3) 五幅地区構内交通規制に関する実施細目の改正について
- (4) 駐車場の有効利用について
- (5) 遺伝子解析研究倫理規則の制定について

第12回国立大学の設置形態に関する検討特別委員会

（3月15日）

（審議事項）

- (1) 富山大学の法人化の形態や組織業務のあり方について

第12回富山大学の在り方に関する検討特別委員会

(3月15日)

(審議事項)

- (1) 富山大学の在り方(将来像)について

第5回学生相談連絡会議(3月15日)

(審議事項)

- (1) 学生相談室要項(案)について

第13回部局長会議(3月16日)

(審議事項)

- (1) 学生の除籍について
- (2) 教員人事の活性化の方策について

第1回大学院委員会(3月16日)

(審議事項)

- (1) 大学院学則の一部改正について
- (2) 学位規則の一部改正について
- (3) 大学院教育学研究科規則の一部改正について
- (4) 大学院経済学研究科規則の一部改正について
- (5) 大学院理工学研究科規則の一部改正について
- (6) 学生の除籍について
- (7) 自己点検評価報告による付託事項について

第16回評議会(3月16日)

(審議事項)

- (1) 中期目標・中期計画について(継続)
- (2) 平成14年度入学式の挙行日について
- (3) 教育学部附属学校園の学校評議員に関する規則の制定について
- (4) 極東地域研究センター規則の制定について

- (5) 極東地域研究センターのセンター長及び教員選考規則の制定について

- (6) 総務委員会規則の一部改正について

- (7) 学則の一部改正について

- (8) 人文学部規則の一部改正について

- (9) 教育学部規則の一部改正について

- (10) 理学部規則の一部改正について

- (11) 工学部規則の一部改正について

- (12) 大学院学則の一部改正について

- (13) 学位規則の一部改正について

- (14) 大学院教育学研究科規則の一部改正について

- (15) 大学院経済学研究科規則の一部改正について

- (16) 大学院理工学研究科規則の一部改正について

第13回富山大学の将来計画に関する検討特別委員会

(3月16日)

(審議事項)

- (1) 平成13年度年度計画について

第5回自己点検評価委員会(3月21日)

(審議事項)

- (1) 自己点検評価と外部評価に効率的に対応するための教育・研究活動等のデータベース化について
- (2) 平成12年度自己点検評価について
- (3) 大学評価・学位授与機構の大学評価への対応について

第13回国立大学の設置形態に関する検討特別委員会

(3月26日)

(審議事項)

- (1) 独立行政法人化後の組織業務のあり方について

学

事

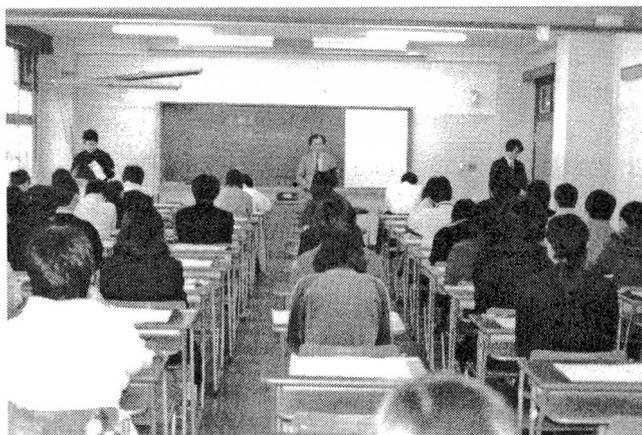
平成13年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）を実施 －前期日程，後期日程等の合格発表も無事に終了－

平成13年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）及び私費外国人留学生特別選抜の合格発表が，3月7日（水）午後1時に特設掲示板とホームページにおいて行われ，1,061人に合格通知が送付されました。

続いて3月12日（月）には，後期日程の学力検査等が各学部検査場において実施され，志願者2,476人のうち1,385人が受験しました。合格発表は，3月21日（水）午後1時特設掲示板とホームページで行われ，419人に合格が通知されました。

両日程の合格者の入学手続きは，前期日程が3月14日（水），15日（木）に，後期日程が3月27日（火）にそれぞれ行われ，入学手続締切日において欠員を生じた学部・学科・課程では，28日以降に追加合格による欠員補充が実施されました。

なお，両日程，推薦入学及び帰国子女・社会人特別選を合わせた志願，受験，合格及び入学状況は巻末資料のとおりです。



▲検査開始を待つ受験生（教育学部検査場）

大学院工学研究科（博士後期課程）学位記授与式を挙行

3月14日（水），学長室において大学院工学研究科（博士後期課程）学位記授与式が挙行されました。式には，修了認定者1人，論文審査合格者3人が出席し，時澤学長から博士の学位記が授与されました。

なお，今回，学位記を授与された櫻井 寛さん（72歳。システム生産工学専攻）は，これまでの67歳を抜き最高齢取得者となりました。



▲博士（工学）の学位を授与

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採 用	13. 2. 16	田村 宏樹		文部科学技官 (工学部)
昇 任	13. 3. 1	大工原ちなみ	助教授 人文学部 (言語文化学科英米言語文化)	教 授 人文学部 (言語文化学科英米言語文化)
	"	青木 恭子	講 師 人文学部 (国際文化学科国際文化論)	助教授 人文学部 (国際文化学科国際文化論)
	"	内山 純蔵	(" " " 文化環境論)	(" " " 文化環境論)
転 任	13. 3. 1	酒井 香織	神戸大学医学部医事課	経理部経理課
配 置 換	13. 2. 5	村道 俊一	経理部経理課収入係主任	経理部契約室契約第三係主任
	13. 3. 1	大川 純	経理部契約室	経理部主計課
臨時的任用の更新	13. 2. 26	山田 智子	教 諭 教育学部 (附属養護学校)	臨時的任用を更新する (~13. 4. 22)

学 内 諸 報

学 部 長 の 改 選

人文学部長に矢澤教授を選出



鈴木敏昭人文学部長の任期が、平成13年5月1日で満了することに伴い、人文学部教授会は3月6日(火)に次期学部長候補者の選挙を行いました。

その結果、矢澤英一教授が選出されました。任期は平成13年5月2日から2年間。

矢澤教授は、昭和36年3月中央大学商学部を卒業、同40年3月早稲田大学第一文学部を卒業、同43年3月早稲田大学大学院文学研究科修士課程を修了、同47年3月早稲田大学大学院文学研究科博士課程を単位取得退学後、同53年4月富山大学人文学部助教授に採用され、同63年11月教授となり、平成5年5月から同9年5月まで評議

員を2期併任され、現在に至っています。

専門は、ロシア文学・演劇。神奈川県出身。

(就任の抱負)

思いがけなく学部長の職を仰せつかり、戸惑っています。

安逸な夢に浸る、かのオブローモフが突如寢床から叩き起こされたような心境です。しかし、そうした個人的心境などに関わりなく、大学をめぐる状況は厳しさを増し、学部にはさまざまな課題が山積しています。

お引き受けした以上、微力ながら学部の発展のために貢献しなければと考えております。

学部の当面の重要な課題の一つに教育体制の見直しがあります。本人文学部は人文科学系の学部としては全国の大学でも稀にみるほど多彩な専攻分野のスタッフを擁していますが、この利点を最大限に生かすにはどのような工夫が必要か、豊かな知性と創造性を備えた人材を育

成し、社会に送り出すにはどのような教育体制が望ましいか——等々について現在検討が進められています。これまで人文学部が積み上げてきた成果を基盤に、より充実した教育体制をつくっていかねばなりません。そのほか、大学院の将来像についても、また経済学部との共

同による大学院博士課程の構想についても検討が必要です。

不透明ながら迫り来る独立行政法人化の動きを視野に入れながら、特色ある、魅力ある学部づくりを目指したいと思います。ご協力をお願い致します。

工学部長に龍山教授を選出



宮下 尚工学部長が平成13年4月1日をもって辞職されることに伴い、工学部教授会は2月14日（水）に次期学部長候補者の選挙を行いました。

その結果、龍山智榮教授が選出されました。任期は、平成13年4月1日から2年間。

龍山教授は、昭和46年3月大阪大学大学院工学研究科を修了後、同年4月富山大学工学部講師、同47年6月富山大学工学部助教授、同57年4月同教授となられ、現在に至っています。

この間、地域共同研究センター長、機器分析センター長を歴任されています。

（就任の抱負）

バブル経済の崩壊に伴う産業構造の変化や少子化問題の急激な進行とともに大学を取り巻く情勢も大きく変化し、富山大学も今、開学以来の変革期にあります。大学教育も卒業時における学生の質が厳しく問われる時代に

なりました。それと同時に、大学教育のあり方、研究内容も厳しく評価されようとしています。

富山大学では、過去数年間にわたる自己点検評価に加えて、学部単位での外部評価も実施されましたが、今後、これらの評価をどのように活用するかが重要です。また、学生による授業評価、日本技術者教育認定機構（JABEE）による技術者教育認定制度の導入などを積極的に進める必要があると考えています。

国立大学とはいえ、地域に存在意義を認められる大学でなければ、今後の存続は困難だと考えられます。そのため、共同研究を始め、地域との連携の一層の推進に努めたいと考えています。また、国の第2次「科学技術基本計画」構想からも明らかなように、大学院での教育・研究体制の充実、改善が今まで以上に重要になると考えています。機器分析センター、地域共同研究センター等を含めた大学院工学系複合実験研究棟の建設は、その環境整備の一環であり、その早期実現を目指したいと思っています。また、サテライト・ベンチャービジネス・ラボラトリー（SVBL）の実質化も緊急の課題です。

大変重要な時期に重責を担うことになりましたが、皆様のご協力を得て、工学部、富山大学の発展に努力していく所存ですので、よろしくお願い致します。

平成12年度永年勤続者表彰及び退職者を囲む懇談会を開催

平成12年度永年勤続者表彰及び退職者を囲む懇談会が、3月28日（水）午後4時から事務局大会議室において開催されました。

初めに、文部科学省永年勤続者表彰が行われ、時澤学長から、角井與志雄経済学部事務長及び近岡忠夫人文学部・理学部事務長補佐に表彰状と記念品が授与されました。続いて富山大学永年勤続者表彰があり、駒城鎮一経済学部教授に表彰状と記念品が授与されました。引き続き、時澤学長から、退職者一人一人に記念品の贈呈が行

われました。

その後、時澤学長から、退職者の方々に対して、本学において永年にわたり精励されたことについて深く感謝する旨挨拶がありました。

最後に、退職予定者を代表して駒城鎮一教授が挨拶され、式を終了しました。

引き続き、記念撮影が行われた後、会場を小会議室に移して懇親会が催され、和やかな雰囲気の中、古き良き思い出に話が弾んでいました。



▲退職者を代表して駒城経済学部教授が謝辞

なお、退職者の方々は次のとおりです。

経 理 部	課 長 補 佐	刈 賀 春 樹
学 生 部	部 長	嶽 釜 康 雄
"	専 門 員	土 肥 隆 三
"	専 門 職 員	田 中 祥 男

学 生 部	専 門 職 員	御 福 隆
人 文 学 部	教 授	中 本 昌 年
人 文 学 部 ・ 理 学 部	事 務 長 補 佐	近 岡 忠 夫
教 育 学 部	教 授	新 井 文 男
"	"	泉 野 佐 一
"	"	相 馬 恒 雄
"	"	松 川 三 郎
"	"	山 瀬 晋 吾
"	技 能 職 員	清 水 和 子
経 済 学 部	教 授	駒 城 鎮 一
"	事 務 長	角 井 與 志 雄
理 学 部	教 授	高 木 光 司 郎
工 学 部	"	岩 淵 牧 男
"	"	葛 晋 治
"	"	加 藤 勉
"	"	松 田 秀 雄
"	主 任	平 野 美 智 子
元 学 生 部	専 門 員	清 水 寛

表

彰

高辻則夫助教授が高岡市民文化賞を受賞

3月15日(木)、高辻則夫工学部助教授が、高岡市役所で行われた「第12回高岡市民文化賞」表彰式において、学術研究部門賞を受賞しました。

高辻助教授は、アルミニウム合金の熱間押出加工の基礎的研究を実験・理論の両面から行っており、昨年の日本塑性加工学会会田技術奨励賞に続いての受賞となりました。



(海) (外) (渡) (航) (者)

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	教育学部	助教授	宮 部 寛 志	ア メ リ カ 合 衆 国	ピッツバーグ・カンファレンス(PITTCON2001) (アメリカ化学会分析化学関連学会) に出席, 研究成果発表	13. 3. 2 ～ 13. 3. 11
	工学部	教 授	熊 澤 英 博	韓 国	特別講演及び共同研究打合せ	13. 3. 3 ～ 13. 3. 9
	工学部	助教授	小 出 眞 路	メ リ カ 合 衆 国	国際会議「活動銀河核からの噴出流」に出席, 発表	13. 3. 7 ～ 13. 3. 16
	理学部	助教授	小 田 島 仁 司	ア メ リ カ 合 衆 国	分子トラップ実験に関する研究打合せ	13. 3. 11 ～ 13. 3. 18
	理学部	助教授	松 島 房 和	ア メ リ カ 合 衆 国	遠赤外・赤外分光技術に関する研究打合せ	13. 3. 11 ～ 13. 3. 18
	教育学部	教 授	山 西 潤 一	ア メ リ カ 合 衆 国	全米科学教育学会に出席, 発表	13. 3. 19 ～ 13. 3. 27
	理学部	助 手	渡 辺 了	オ ラ ン ダ	会議「変形メカニズム, レオロジーとテクトニクス」に出席	13. 3. 31 ～ 13. 4. 8
海外研修	人文学部	助教授	村 井 文 夫	フ ラ ン ス	ジョゼフ・ド・メーストルとフラン・マソリヌ及び18世紀ユニェティスム・アニマルに関する文献調査	13. 3. 3 ～ 13. 3. 18
	経済学部	教 授	小 倉 利 丸	オ ー ス ト ラ リ ア	インターネットの管理組織 ICANN の定例国際会議	13. 3. 7 ～ 13. 3. 14
	教育学部	教 授	竹 内 茂 弥	デ ン マ ー ク ツ	環境教育に関する調査・資料収集	13. 3. 12 ～ 13. 3. 21
	工学部	助教授	西 村 克 彦	オ ー ス ト ラ リ ア	希土類磁性化合物に関する調査・研究	13. 3. 14 ～ 13. 3. 29
	人文学部	教 授	小 川 洋 通	ア メ リ カ 合 衆 国	資料収集, 研究打合せ	13. 3. 16 ～ 13. 4. 9
	理学部	助教授	野 口 宗 憲	ア メ リ カ 合 衆 国	国際ゾウリムシ会議に出席, 情報交換	13. 3. 25 ～ 13. 3. 30
	人文学部	助教授	呉 人 恵	ア メ リ カ 合 衆 国	アラスカ原住民諸言語の復興保存に関する資料収集・情報交換	13. 3. 25 ～ 13. 4. 3
	工学部	教 授	熊 沢 英 博	フ ィ リ ピ ン	共同研究の打合せ	13. 3. 25 ～ 13. 3. 29
	人文学部	助教授	緒 方 真 子	中 国	上海図書館にて民国期の中国演劇関係資料を調査・研究	13. 3. 26 ～ 13. 3. 31
	人文学部	教 授	前 川 要	イ ギ リ ス	文化財保護行政システムの日英比較研究のため	13. 3. 26 ～ 13. 7. 2

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
	人文学部	講師	林 夏生	韓 国	近年の日韓文化交流の動向について調査・研究	13. 3. 26 } 13. 3. 30
	教育学部	助教授	市 瀬 和 義	韓 国	韓国における理科教育の現状視察	13. 3. 26 } 13. 3. 30
	工学部	教授	大 住 剛	中 国	第5回流体駆動と制御国際会議に出席, 研究発表	13. 3. 31 } 13. 4. 9
	人文学部	講師	林 夏生	韓 国	韓国の国際交流機関に関する実態調査	13. 3. 31 } 13. 4. 10

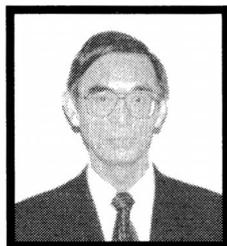
職 員 消 息

《住所変更》

部 局	職	氏 名
人 文 学 部	文部科学教官 (助教授)	内 山 純 蔵
経 済 学 部	文部科学教官 (講 師)	大 西 吉 之

訃 報

◎小原久治教授がご逝去されました。



小原久治経済学部教授には、平成13年3月4日午前3時34分ご逝去（64歳）されましたことをお知らせします。ここにご生前のご功績とお人柄を偲び、心から哀悼の意を表します。

主 要 行 事

本 部

- | | | | |
|------|--|--------|---|
| 3月1日 | 厚生補導に関する講演会
臨時東海・北陸地区国立大学事務局長会議
(KKR 名古屋三の丸)
第7回国際交流委員会学術交流部会 | 14～15日 | 前期日程等合格者入学手続 |
| 2日 | 学長候補適任者推薦受付期限
厚生補導に関する講演会
第11回国立大学の設置形態に関する検討特別委員会
第3回学長候補者選挙管理委員会
大学開放担当課長会議(国立オリンピック記念青少年総合センター)
教養教育スキー実習(2/26～志賀高原) | 15日 | 第18回教養教育検討特別委員会
第4回学長候補者選挙管理委員会
第12回国立大学の設置形態に関する検討特別委員会
第12回富山大学の在り方に関する検討特別委員会
第9回国際交流委員会留学生部会
第5回学生相談連絡会議 |
| 5日 | 第4回大学教育委員会学務事務電算化専門委員会
第11回富山大学の在り方に関する検討特別委員会
次期学長候補者選挙公示 | 16日 | 第13回部局長会議
第1回大学院委員会
第16回評議会
第10回富山大学の将来計画に関する検討特別委員会
パソコン講習会
富山共済組合支部連絡協議会役員会(富山合同庁舎)
第9回教養教育企画専門委員会 |
| 6日 | 事務局連絡会
情報関連事務集中化検討会
第4回放射性同位元素総合実験室運営委員会 | 19日 | 事務局連絡会
パソコンリーダー等会議 |
| 7日 | 第11回大学教育委員会
入学者選抜試験(前期日程等)合格発表
第32回運営会議 | 21日 | 入学者選抜試験(後期日程)合格発表
第5回自己点検評価委員会 |
| 8日 | 第7回大学教育委員会教務専門委員会 | 22日 | 第3回低温液化室運営委員会
大学評価に関するシンポジウム(名古屋大学) |
| 9日 | 第5回情報委員会 | 23日 | 平成12年度学位記授与式(富山市芸術文化ホール) |
| 12日 | 事務局連絡会
入学者選抜試験(後期日程)
日本育英会業務連絡協議会(名古屋市) | 26日 | 事務局連絡会
第13回国立大学の設置形態に関する検討特別委員会
職員教養研修修了式
施設整備関係学内ヒアリング
環境物品調達の推進に関する基本方針説明会(金沢大学) |
| 13日 | 会計係長会議
第33回運営会議
第10回教養教育実施専門委員会
第11回事務協議会
第11回学生生活委員会
第8回総務委員会
第3回環日本海地域研究センター運営委員会 | 27日 | 第34回運営会議
後期日程合格者入学手続 |
| 14日 | 学位記授与式(大学院工学研究科博士後期課程)
倫理制度説明会(名古屋合同庁舎) | 28日 | 永年勤続者表彰及び退職者との懇談会 |
| | | 30日 | 辞令交付 |

人文学部

- 3月1日 学部将来計画委員会
 6日 研究科委員会
 教授会
 学部情報処理委員会
 7日 学部予算委員会
 学部教務委員会
 9日 学部学生生活・就職指導委員会
 13日 学部入学試験委員会
 14日 前学期授業時間割担当者会議
 学部教務委員会
 教授会
 20日 研究科委員会
 教授会
 23日 学部教務委員会
 29日 学部国際交流委員会

教育学部

- 3月5日 研究科委員会小委員会
 6日 学部入学試験委員会
 教授会（臨時）
 8日 研究科委員会小委員会
 研究科委員会
 教授会
 人事教授会
 9日 学部広報委員会
 学部将来計画委員会
 附属養護学校卒業式
 14日 教育方法（FD）推進検討委員会
 附属幼稚園修了式
 15日 教育学部及び附属学校園共同研究プロジェクト運営委員会
 附属中学校卒業式
 16日 附属小学校卒業式
 19日 学部学生生活委員会
 附属小学校、中学校及び養護学校修了式
 附属幼稚園修業式
 20日 学部入学試験委員会
 教授会（臨時）
 21日 学部自然観察実習センター委員会
 人事教授会
 26日 学部入学試験委員会

経済学部

- 3月5日 学部入学試験委員会
 教授会
 人事基本問題検討委員会
 7日 生涯学習・広報委員会
 学部総務委員会
 8日 将来構想等検討委員会
 13日 学部教務委員会
 研究科委員会小委員会
 14日 人事教授会
 研究科委員会
 教授会
 16日 研究科委員会小委員会（持ち回り）
 19日 学部教務委員会
 人事教授会
 学部総務委員会
 学部入学試験委員会
 研究科委員会
 教授会
 情報処理委員会（持ち回り）
 21日 将来構想等検討委員会
 学部国際交流委員会
 生涯学習・広報委員会（持ち回り）
 23日 生涯学習・広報委員会
 学部・研究科学位記授与式（富山観光ホテル）
 28日 研究科委員会小委員会

理学部

- 3月6日 理工学研究科博士前期課程理学部会
 教授会
 人事教授会
 理工学研究科博士前期課程理学部会専任教授会
 理工学研究科博士後期課程部会
 13日 学部入試委員会
 理工学研究科博士前期課程理学部会教育委員会
 学部教務委員会
 14日 理工学研究科博士前期課程理学部会
 教授会
 人事教授会
 15日 学部広報委員会

- 19日 教授会
 21日 理工学研究科博士後期課程部会
 理工学研究科博士後期課程部会専攻長会議
 27日 学科長会議

附 属 図 書 館

- 3月6日 第3回情報基盤専門委員会
 26日 第3回運営委員会

工 学 部

- 3月2日 学部学生生活委員会
 5日 学部合格者検討委員会
 学部教務委員会
 6日 教授会
 専任教授会
 理工学研究科博士前期課程工学部会
 工学研究科博士後期課程委員会
 理工学研究科博士後期課程部会
 20日 学部合格者検討委員会
 教授会
 21日 理工学研究科博士後期課程部会
 理工学研究科博士前期課程工学部会
 理工学研究科博士後期課程部会専攻長会議

地域共同研究センター

- 3月22日 第13回運営委員会

生涯学習教育研究センター

- 3月26日 大学開放推進懇話会

留 学 生 セ ン タ ー

- 3月7日 日本語研修コース（第3期）修了式
 16日 第6回運営委員会

機器分析センター

- 3月6日 第5回運営委員会

資料

平成13年度富山大学入学者選抜試験実施状況総括表

学部	学科(課程)等	募集人員 a(人)	志願者数 b(人) (b/a倍)	受験者数 c(人) (c/a倍)	合格者数(人)		入学者数 (人)	入学者内訳						備考
					うち追加 合格者数			男子	女子	県内	県外	現役	浪人	
人文学部	人文学科	60	324 (5.4)	253 (4.2)	72	5	60	21	39	11	49	49	11	
	国際文化学科	50	246 (4.9)	176 (3.5)	61	4	50	17	33	9	41	46	4	
	言語文化学科	75	338 (4.5)	250 (3.3)	89		83	13	70	30	53	73	10	
	計	185	908 (4.9)	679 (3.7)	222	9	193	51	142	50	143	168	25	
教育学部	学校教育系	23	130 (5.7)	82 (3.6)	27	2	25	5	20	12	13	19	6	
	障害児教育系	7	46 (6.6)	40 (5.7)	7		7	0	7	4	3	4	3	
	言語・社会系	25	159 (6.4)	132 (5.3)	29	2	25	9	16	10	15	20	5	
	自然・生活系	25	74 (3.0)	47 (1.9)	28	1	26	10	16	9	17	15	11	
	芸術・体育系	20	115 (5.8)	94 (4.7)	23	1	22	7	15	11	11	21	1	
	生涯教育課程	10	55 (5.5)	43 (4.3)	12		11	2	9	4	7	10	1	
	生涯スポーツ専攻	10	71 (7.1)	62 (6.2)	11		11	8	3	7	4	9	2	
	人間環境専攻	20	84 (4.2)	69 (3.5)	22	2	20	5	15	1	19	17	3	
	情報教育課程	20	75 (3.8)	55 (2.8)	21		20	9	11	14	6	19	1	
	マルチメディア芸術専攻	10	50 (5.0)	44 (4.4)	12	2	10	2	8	6	4	9	1	
計	170	859 (5.1)	668 (3.9)	192	10	177	57	120	78	99	143	34		
経済学部	経済学科	135	436 (3.2)	307 (2.3)	168	2	143	92	51	46	97	120	23	
	経営学科	115	402 (3.5)	279 (2.4)	144	4	124	74	50	33	91	96	28	
	経営法学科	95	502 (5.3)	345 (3.6)	118		99	51	48	27	72	86	13	
	小計	345	1,340 (3.9)	931 (2.7)	430	6	366	217	149	106	260	302	64	
	経済学科	20	154 (7.7)	99 (5.0)	37		22	20	2	13	9	16	6	
	経営学科	20	133 (6.7)	93 (4.7)	39	1	26	14	12	18	8	16	10	
	経営法学科	20	121 (6.1)	92 (4.6)	37		22	9	13	12	10	14	8	
	小計	60	408 (6.8)	284 (4.7)	113	1	70	43	27	43	27	46	24	
	計	405	1,748 (4.3)	1,215 (3.0)	543	7	436	260	176	149	287	348	88	
	理学部	数学科	50	161 (3.2)	158 (3.2)	58	1	52	43	9	17	35	46	6
物理学科		40	105 (2.6)	83 (2.1)	49		41	37	4	7	34	32	9	
化学科		35	132 (3.8)	103 (2.9)	40		37	22	15	8	29	29	8	
生物学科		35	142 (4.1)	116 (3.3)	43	2	37	25	12	4	33	23	14	
地球科学科		40	151 (3.8)	146 (3.7)	49	1	42	27	15	1	41	32	10	
生物圏環境科学科		30	220 (7.3)	164 (5.5)	35	1	30	19	11	7	23	22	8	
計	230	911 (4.0)	770 (3.3)	274	5	239	173	66	44	195	184	55		
工学部	電気電子システム工学科	88	246 (2.8)	236 (2.7)	112		98	94	4	34	64	82	16	
	知能情報工学科	78	291 (3.7)	283 (3.6)	97		86	82	4	35	51	73	13	
	機械知能システム工学科	88	424 (4.8)	421 (4.8)	113	2	94	90	4	38	56	75	19	
	物質生命システム工学科	151	549 (3.6)	415 (2.7)	185		172	118	54	49	123	145	27	
計	405	1,510 (3.7)	1,355 (3.3)	507	2	450	384	66	156	294	375	75		
合計	1,395	5,936 (4.3)	4,687 (3.4)	1,738	33	1,495	925	570	477	1,018	1,218	277		

(参考) 平成12年度	1,435	5,858 (4.1)	4,543 (3.2)	1,768	28	1,489	917	572	468	1,021	1,247	242	
増減	△40	78 (0.2)	144 (0.2)	△30	5	6	8	△2	9	△3	△29	35	

(注) 上記の数は、推薦入学、帰国子女・社会人特別選抜、専門高校卒業生選抜の数を含み、外国人留学生の数は含まない。

平成13年3月卒業生数

◎学部

学部	学科(課程)	入学年度									計
		11	10	9	8	7	6	5	4	3	
人文学部	人文学科	1		73	9	1	1		1		86
	国際文化学科			49(1)	9	2		1		61(1)	
	言語文化学科	4		63(1)	10	2				79(1)	
	計	5	0	185(2)	28	5	1	1	1	0	226(2)
教育学部	学校教育教員養成課程			141							141
	総合教育課程			32							32
	小学校教員養成課程				5		1				6
	中学校教員養成課程				2	1					3
	養護学校教員養成課程										0
	幼稚園教員養成課程				1						1
	情報教育課程						1				1
計	0	0	173	8	1	2	0	0	0	184	
経済学部	昼間 主コース	経済学科			126(1)	13	3	2	2		146(1)
		経営学科	1		109(4)	5	1		1		117(4)
		経営法学科			85(1)	4		2			91(1)
	小計	1	0	320(6)	22	4	4	3	0	0	354(6)
	夜間 主コース	経済学科	1		16	2					19
		経営学科	2		14						16
		経営法学科	1		15						16
	小計	4	0	45	2	0	0	0	0	0	51
	計	5	0	365(6)	24	4	4	3	0	0	405(6)
理学部	数学科			41	3	3					47
	物理学科		1	38	4	1	1				45
	化学科	5		34	1						40
	生物学科	3		27	3	4					37
	地球科学科	1		30	8	3	1				43
	生物圏環境科学科			26	5	1	1				33
	計	9	1	196	24	12	3	0	0	0	245
工学部	電気電子システム工学科	7		74							81
	知能情報工学科	10		69(3)							79(3)
	機械知能システム工学科	5		74							79
	物質生命システム工学科	14		120							134
	電子情報工学科		1		5	2	3	2			13
	機械システム工学科				13	3					16
	物質工学科				11	4	1	2		1	19
	化学生物工学科				19	5	1				25
	計	36	1	337(3)	48	14	5	4	0	1	446(3)
合計	55	2	1,256(11)	132	36	15	8	1	1	1,506(11)	

(注) 1. () 内は、外国人留学生で内数

2. 平成11、10年度入学の卒業者は、3年次編入学者

平成13年3月修了者数

◎大学院

研究科	専攻	入学年度		計	
		11	10		
人文科学研究科	文化構造研究専攻	9	1	10	
	地域文化研究専攻	1		1	
	計	10	1	11	
教育学研究科	学校教育専攻	8		8	
	教科教育専攻	15		15	
	計	23	0	23	
経済学研究科	地域・経済政策専攻	9(4)		9(4)	
	企業経営専攻	8(5)		8(5)	
	計	17(9)	0	17(9)	
理工学研究科	前期	数学専攻	12		12
		物理学専攻	15	1	16
		化学専攻	12		12
		生物学専攻	8		8
		地球科学専攻	9		9
		生物圏環境科学専攻	8		8
		小計	64	1	65
	後期	電子情報工学専攻	41(9)		41(9)
		機械システム工学専攻	27(3)		27(3)
		物質工学専攻	25(1)		25(1)
		化学生物工学専攻	17(1)		17(1)
		小計	110(14)		110(14)
	計	174(14)	1	175(14)	
	後期	システム科学専攻		1	1
		物質科学専攻		3(2)	3(2)
		エネルギー科学専攻		2	2
生命環境科学専攻			2	2	
計		0	8(2)	8(2)	
計	174(14)	9(2)	183(16)		
合計	計	224(23)	10(2)	234(25)	

(注) 1. () 内は、外国人留学生で内数

平成12年度大学院研究科修了者一覧

[人文科学研究科 (修士課程)]

専攻	氏名	論文題目
文化構造研究	ラジオノワ ナタリア	ロシア語の小詞の習得について
	後藤由香	音楽の聴取が精神テンポと時間知覚に及ぼす影響
	望月昇	自尊感情と反動的自己評価の関係について
	吉田真奈美	顔の認知における視点変化の影響
	黄新宇	越境者が依存するエスニック・メディアの変遷 -在日華人社会の擬似的情報環境への考察-
	浅野良治	玉作の様相から見た弥生社会の一側面 -管玉製作技法の一側面-
	高志こころ	物質文化の認知考古学的研究 -古墳時代初頭土器の色彩情報を中心として-
	中谷正和	長野北部における弥生時代中期後半 -後期初頭の土器変革過程-
	田中学	古代から中世における砥石の流通と消費
	那昕	江戸時代に於ける『水滸伝』の受容 -『通俗忠義水滸伝』を中心として-
地域文化研究	アンチエンコ ヤーナ	小山内薫とチェーホフ劇

[教育学研究科 (修士課程)]

専攻	専修	氏名	論文題目
学校教育	学 校 教 育	朝倉恭子	個別学習の共同化で生まれる学び -フレネ教育法からの提起-
		小幡裕一	小・中学校における教師の生徒指導観が指導態度に及ぼす影響
		坂井朋子	中学生のいじめに及ぼすソーシャルサポートの効果
		杉谷崇	心拍を指標とした重度重複障害児に対するトランポリン運動の研究
		西川よし子	「言語体験」をシラバス設計の核とする小学校英語のカリキュラム研究
		野畑明仁	Positive Behavioral Support に基づく重度知的障害児の適応的な行動形成を目指した支援
		水谷かおり	構成的グループ・エンカウンターを活用した適応指導教室における援助活動
		宮城和代	LD 児及びその周辺児のソーシャルスキル・トレーニング -トレーニング効果とその社会的妥当性・教育現場での有用性について-
教科教育	音楽教育	井波咲子	「総合的な学習の時間」における音楽劇の導入に関する研究 -音楽指導を中心にして-
	国語教育	岡上浩子	国語科の基礎・基本と「総合的な学習」との関連
		鎌田康平	詩の指導法再考 -高等学校を中心として-
	理科教育	木下正博	富山湾における蟹気楼の研究とその教材化
	美術教育	熊谷悦子	彫刻家 萩原守衛の作品における感情表現の考察 -人体造形における感情表現の研究-
音楽教育	佐藤一秋	発声指導の研究-ベルカントを中心として- 学位演奏曲目：DieschOe Mullerin より La Travita より	

専攻	専修	氏名	論文題目
教科教育	家政教育	城岡 恭子	小学校家庭科の着方学習におけるコンピュータ支援教材に関する研究
	数学教育	高島 由順	数学史に基づく数学教材の作成について
		永井 快行	数学教育におけるコンピュータの利用について －作図ツールを活用した高等学校幾何教材の作成－
	保健体育	橋場 理恵	低酸素環境におけるトレーニング効果に関する研究
	技術教育	原田 尚計	新学習指導要領に対応した総合的な技術教育カリキュラムの開発
	数学教育	堀江 祐司	作用素の不等式と平均
		村井 力	3次方程式・4次方程式の根の公式について
	国語教育	村山 永吏子	国語科における学習ツールの研究
家政教育	孫 虹虹	夫婦の家庭生活における役割構造と家族の情緒構造の関連 －日本と中国の比較から－	

【経済学研究科（修士課程）】

専攻	氏名	論文題目
地域・経済政策	石丸 泰	環境保全に向けた企業の自主的取組についての一考察 ～化学物質の自主的な適正管理を中心に～
	稲葉 智裕	地域循環型農業に関する実証的研究
	中林 美奈子	介護保険制度下における高齢者保険活動のあり方に関する研究 －エンパワーメントアプローチの展開に向けて－
	中村 正春	地場中小企業の環境規格取得の課題
	中村 里恵子	自動車交通に関する諸問題解決にむけた交通需要マネジメントについての一考察
	賈 素平	中国における高齢者扶養問題について
	段 云強	WTO加盟の中国産業への影響とその対策 －自動車産業と金融業を中心として－
	張 恵紅	日本の総合商社における日商岩井の経営実態について
	洪 仁順	中国社会保障制度に関する研究
企業経営	今家 徹之	地方自治体におけるガバナンス・システムの再構築 －行政の説明責任と市民協働型ガバナンス・システムの可能性をめざして－
	塩谷 歌織	日本のペット産業 －「擬人化」の販売戦略－
	福井 幸博	ベンチャー企業の競争戦略に関する研究 －NPO（非営利組織）とPO（営利組織）による事業進化－
	章 欣	中国自動車産業における外資系企業 －日・欧・米自動車産業を中心として－
	王 丹	中国における企業会計基準の研究
	権 五勲	韓国と日本の財閥の比較 －現代と三菱を中心に－
	GOH KIM SIAH	マレーシアのマルチメディア・スーパー・コリドー（MSC）計画 －計画の実現に向けての外資政策と課題－
	CHAN KEAN HAN	マレーシアにおける金融危機以降の外資導入状況とその問題点について

[理工学研究科博士前期課程 (理学系)]

専攻	氏名	論文題目
数学専攻	上田 治 樹	グレープナー基底とその応用
	太田 政 哲	符号理論の研究
	加藤 俊 輔	Four Proofs of The Ergodic Theorem
	佐藤 仁	楕円型方程式に対する Picone 等式と Sturm 型比較定理
	澤村 巧	2餌食-1捕食種モデルにおける棲み分け共存解について
	正角 豊	Oscillatory properties of solutions of nonlinear parabolic equations with functional arguments
	中井 俊	Almost Hermitian structures on tangent bundles
	西脇 理重子	常微分方程式に対する Sturm 型比較理論
	野村 克 幸	Beckenbach の不等式について
	水谷 肇 秀	連続型のエルゴード定理について
	森川 育 生	固体燃料の燃焼問題における進行波解の共存と安定性について
	山本 清 則	単純拡大環の研究
物理学専攻	石川 賢一郎	放射光トポグラフィによる低速育成 CZ-Si結晶中 grown-in 欠陥の評価
	石黒 将 大	波長可変炭酸ガスレーザーによるメタノール分子の赤外分光
	伊藤 大 介	光誘起ドリフトの研究
	王 栄 龍	振動励起状態における水分子の遠赤外レーザー分光
	唐川 義 史	マイクロ波スペクトルによるギ酸メチル分子の研究
	酒井 寛	セリウム化合物 $Ce (Pd_{1-x} Ni_x) 2A_{13}$ 中の 4f 電子の局在・非局在の研究
	佐々木 竜 太	ダイオードレーザーを用いた近赤外分光計の開発
	石 長 光	Kac-Moody 代数の非可変ゲージ場による表現
	須山 洋 行	短ミリ波分光計による分子分光
	田中和 裕	星間分子のマイクロ波分光
	徳永 隆 和	エチルメチルエーテル分子のマイクロ波分光
	番場 勝 彦	核スピン異性分子の変換速度の研究
	又場 龍 大	低エネルギーニュートリノでの振動現象
	松田 昇	カゴメ格子 $REPdAl$ ($RE=Ce, Pr, Nd$) の単結晶試料によるフラストレーションと結晶磁気異方性の競合
	宮本 茂 樹	球状領域中のストークス流のカオス
山下 淳	結び目状ソリトンのエネルギーと Hopf の位相不変量	
化学専攻	青山 新	マグネシアセメントの振動スペクトルと構造
	石倉 貴 志	ポルフィリンとピチオフェンの融合体の合成と性質

専攻	氏名	論文題目
化学専攻	石橋 大	コノカルボンの合成研究
	草島 浩司	フェノキソ基をもつ配位子を配位したバナジウム(Ⅲ)錯体の合成と性質
	藏本 礼子	パラジウム触媒を用いる Pumiliotoxin 209F の合成研究及び transcyclohexane-1,2-diol を不斉補助基に用いる不斉反応の開発
	小林 央岳	パラジウム(Ⅱ)触媒を用いる立体選択的なピペリジン不斉合成素子の構築とアザ糖を中心とする天然物合成への応用
	齋藤 和仁	抗 HIV 活性を有するテルペスタシンの不斉全合成研究
	坂井 砂織	不斉修飾ニッケル触媒を用いたアセト酢酸メチルのエナンチオ面区別水素化機構に関する研究
	酒井 博志	ピチオフェンを構成単位とするオリゴマーの合成と性質
	立川 智之	ニッケル水素電池電極用 Mg-Ni 系合金に関する研究
	前川 茂治	8の字型シクロファン合成と性質
	村井 忠幸	材料表面層にイオン注入されたトリチウム量の非破壊測定法に関する研究
生物学専攻	遠藤 利恵	ゴマの花外蜜腺および花の形成過程の形態学的研究
	上条 雅	無尾両生類腎臓における各種 ATP アーゼの分布に関する形態学的研究
	榊原 真理奈	ネナシカズラにおけるプログラム細胞死に関する研究
	佐藤 美鈴	硬骨魚類ミシマオコゼ PACAP 遺伝子の発現動態に関する研究
	沢田 章治	A6細胞(無尾両生類培養腎細胞)におけるナトリウム利尿ペプチドの生理作用に関する研究
	蓮沼 明子	ネナシカズラの寄生根形成過程における細胞壁修飾タンパク質遺伝子群の発現パターン
	堀 卓央	ヤナギ類を寄生植物とするハムシ類の群集生態学的研究
	森田 和英	硬骨魚類ミシマオコゼ脳内 PACAP の機能形態学的研究
地球科学専攻	阿部 健太郎	北部フォッサマグナ地域西縁小谷断層のテクトニクス
	安部 美佐	大分県三重町地域秩父累帯の地体区分と左横すべり剪断帯
	金谷 隆行	富山平野西縁, 吳羽山断層周辺の地下構造と丘陵形成史
	小森 哲也	非地震周期帯におけるサブタクシオンゾーンダイナミクス
	遠山 和大	水みちに着目した山岳地積雪の融解水流下過程
	濱野 淳	しもざらめ雪の成長に関する研究
	布野 健太郎	D"層サイレント自身とコアマントル境界ダイナミクス
	吉光 淳子	海洋上部マントルにおける大規模異方性
	渡辺 勝也	第四紀火山岩の古地磁気・岩石磁気の研究
生物圏環境科学専攻	伊藤 晋	ゼンマイ胞子の葉緑体におけるルビスコ分解酵素の性質
	兼松 大介	C.Elegans 卵母細胞の受精時細胞内カルシウムイオンの遊離機構
	佐竹 宏介	富山と沖縄における降水の化学組成と同位対比

専 攻	氏 名	論 文 題 目
生物圏環境科学専攻	芝 原 滋 啓	環境水中の非イオン界面活性剤のイオン対抽出/吸光度定量法の開発とその応用
	田 中 宏	蛍光の脱消光測定による精子先体反応の検出
	仲 田 喜代美	ムラサキイガイを用いた富山湾沿岸域の海水汚染モニター
	堀 家 直 哉	ドナリエラを用いた沿岸域海水汚染のバイオアッセイの可能性
	前 野 寧 子	ゼンマイ胞子の発芽を抑制する物質の作用機構

[理工学研究科博士前期課程 (工学系)]

専 攻	氏 名	論 文 題 目
電子情報工学専攻	赤 江 尚 徳	AlSb バッファ層を介した Si(001) 基板上への InSb のヘテロエピタキシャル成長
	安 達 勲	永久磁石形同期発電機を用いた風力発電装置の特性解析法に関する研究
	阿 閉 進 也	動的輪郭モデルを用いた画像中の対応点探索
	岩 瀧 誠 也	音声の倍音構造に着目した特徴抽出法に関する研究
	江 指 慶 春	カルニチンの神経組織障害保護作用に関する基礎的研究
	大 橋 俊 道	景観画像からの感性情報の抽出と推定
	大 脇 行 博	ランダムドット単一電子デバイスの作製に関する研究
	小 澤 善 昭	FDTD法による軸対称円筒圧電媒質の弾性波動・振動解析の定式化
	河 合 良 直	符号化されたステレオ静止画像の品質評価モデル
	河 原 伸 行	視床下部弓状核及び縫線核ニューロン活動に対するオレキシンの作用
	菊 川 泰 伸	エコーキャンセラにおけるロバストな伝達関数推定法に関する研究
	熊 谷 達 郎	視床下部室傍核ニューロン活動に対するオレキシンの作用
	左 尾 浩 一	モンテ・カルロ法による表面吸着構造の研究
	澤 崎 幸 三	二相交流磁気浮揚形リニア誘導モータに関する研究
	菅 田 真 紀	量子井戸を用いた量子計算機素子に関する研究
	杉 山 大 輔	Magnetic Field Energy Dissipation in Force-free Configuration of Collisionless Plasmas
	頭 川 武 央	有機薄膜ヘテロ接合フォトトランジスタの動作特性に関する研究
	高 田 久 利	NiTi スパッタ膜組成の Ar 圧力依存性
	高 塚 徹	複合有限要素モデルによるマスクパターンの熱変形解析 - その 2 -
	武 内 久 典	風力発電における永久磁石形同期発電機の位相による発電電圧抑制に関する研究
竹 内 文 彦	雷雲観測のための水平方向電界計測装置の開発	
谷 杉 智 志	風力発電システムにおける系統連系時の突入電流に関する研究	

専攻	氏名	論文題目
電子情報工学専攻	中川昌紀	数式画像の解析と再構成に関する研究
	西村隆志	辺要素による3次元電磁界解析のためのハイブリッド型無限要素について
	根岸秀行	カラー文書画像からの文字領域抽出に関する研究
	野村忠之	量子ドットを介した電子輸送現象の研究
	古沢恭子	Collision of Small Magnetic Flux Tubes in the Solar Photosphere
	堀田武嗣	補償回路付き電力分配回路に関する研究
	前浩和	Dissipation of Magnetic Field Energy due to Three Dimensional Reconnection in Relativistic Electron Beam Plasmas
	松本克裕	波数空間におけるスペクトルの伸縮近似を用いた頭部伝達関数の推定に関する研究
	水野貴	動物のかゆみ反応の定量的計測に関する研究
	山田岳史	硫酸グリシンの強誘電相における誘電分散
	依不拉音古麗娜	結合線路形EMCフィルタの解析
	仇輝	CTアルゴリズムを用いた磁界の可視化
	GROUZNEV DIMITRI	Sb Adsorption on the In-induced Surface Reconstructions of Si(111) Substrate
	赵玫	生体肝内の超音波伝播、散乱特性の数値シミュレーションに関する研究
	郝妍娜	固体に衝撃を加えた時の放射音の解析に関する研究
	FRANK EKPAR	A Study on Construction of Perspective-Corrected Views from Panoramic Images
	XAYPHONE BOUNSOU	回転ミラーを用いた高時間分解雷放電画像計測システムの開発
	馬恒	フッ素置換フェニルピシクロヘキサン単体及び二成分混合系の液晶物性に関する研究
劉穎	超音波洗浄槽の有限要素解析	
機械システム工学専攻	伊藤竜人	改良9Cr-1Mo鋼の高温低サイクル疲労き裂伝ば挙動に及ぼす負荷ひずみ波形の影響
	片山義和	全方向移動型跳躍ロボットの研究
	金山賢治	鉛直管内を上昇する気流中の粒子の挙動に関する研究
	北澤広樹	表面改質アルミニウム合金の疲労強度特性に及ぼす応力比の影響に関する研究
	北村隆二	フェースギヤのかみあい解析と歯切り法に関する研究
	日下善雄	段差よじ登り型移動機械の研究
	白山勝	転がりすべり接触による表面および内部き裂の進展経路と寿命評価
	立田雅裕	改質アルミニウム合金の耐摩耗性および機械加工性に関する研究
	高橋誠	交流カロリメトリ法による熱拡散率測定に及ぼす諸因子の影響に関する研究
	竹井隆博	ミスト化した植物油による旋削の最少量潤滑の最適化に関する研究
	千葉整	工業用純アルミニウムの腐食疲労過程における腐食ピットの発生と成長特性

専攻	氏名	論文題目
機械システム工学専攻	富田 健二郎	圧電素子を用いた微小切込み方法による各種金属材料の被削性に関する研究
	中川 覚人	V形12気筒機関の起振モーメントに関する研究
	成毛 康之	多変量解析によるデータ分類に関する研究
	成瀬 善愛	力学系理論による Jacobi-Parron algorithm の研究
	平木 宏幸	微細気孔を持つ吸着粒子内の水の融解潜熱に関する研究
	福島 竜治	SMAアクチュエータを使用した移動ロボットの試作と動作制御
	松野 尚博	螺旋状に配置された管内を流れる流体の熱伝導シミュレーション
	武藤 裕介	加熱転がり接触を受ける被覆半無限体界面き裂の分岐屈折進展特性
	村 尚則	ニッケルアルミナイドを結合相とした耐熱型サーメットの作製とハイブリッド化に関する研究
	村上 岳	LiBr水溶液中に析出する氷の凝固・融解特性に関する研究
	山田 雅士	ワイヤ放電加工のワイヤ断線防止制御に関する研究
	山田 睦	水分の吸着・脱着を伴う微細構造繊維の伝熱に関する解析的研究
	山本 薫	トポグラフィ破面解析による内部き裂進展挙動に関する研究
	蔣 立清	特殊青銅合金の被削性に及ぼすピスマスの影響に関する研究
	鄭 柱勇	包絡線による物体形状の測定
刘 静屹	格子を使ったステージ移動量の画像計測	
物質工学専攻	麻生 健治	アミロースによる有機化合物の包接挙動
	岩井 武彦	粉砕を伴う転動造粒法による複合微細造粒粒子の連続生成複合特性に及ぼす原料供給法の影響
	大川 和也	1, 3, 5-シクロヘプタトリエン-7-オールを検出と捕捉
	神谷 孝志	抗菌性アルミニウム焼結体の作製と評価
	河北 貴博	Pr-(Fe, Nb, Ta) - O系複合酸化物に関する研究
	木下 俊太郎	アドバンスドゾルーゲル法による酸化物薄膜の作製と応用
	小島 明倫	多種粒子を含む懸濁液中での湿式造粒の研究
	坂 秀樹	$R_{1-x}Pr_xBa_2Cu_3O_{7-y}$ 系 (R=Y, La) における超伝導-磁気相関
	酒井 秋爾	$Tm_{1-x}Gd_xNi_2B_2C$ の超伝導と磁性
	正者 英司	メカニカルアロイング法で創製した Cu-C 系強制固溶体の熱的安定性
	塩 莉光恵	微細粒子群の湿式形状分離装置の開発 - 分離特性に及ぼす各種操作条件の影響 -
	関口 誓子	極低温異方向圧延した3004及び5083アルミニウム合金の回復・再結晶
	田辺 洋平	フラン縮環系ポレピン誘導体の合成と物性
	辻 匡陸	低レイノルズ数型1方程式モデルによる乱流促進体まわりの流動解析

専 攻	氏 名	論 文 題 目
物質工学専攻	土 山 武 範	異形粒子群の分離とその粒子特性 - 粒子形状と圧壊・摩耗特性 -
	中 村 友 則	非晶質 Fe-Ni-B 合金の結晶化
	西 佳 彦	ビニルトリエトキシシランによる二酸化チタンの疎水化
	西 川 輝 彦	直交型 π 電子系キノン化合物の合成研究
	野 村 龍 次	過飽和溶液中の結晶成長に伴う二重拡散対流の数値解析 - べき乗型成長速度式による検討 -
	橋 爪 隆	発生ガス分析用湿度センサの改良と応用
	松 井 宏 昭	Al-Mg-Si 合金の時効析出過程
	安 川 貴 洋	希土類化合物 $RNiAl_4$ ($R=Pr, Nd$) の電気的, 磁氣的, 熱的性質の研究
	山 田 雅 留	ガス分析法による Fe-Cr 系酸化物の炭素還元過程
	渡 辺 雅 彦	二つの粒子形状指数に及ぼす粒子配向性の影響
	孫 嶌 東	篩分け特性に及ぼす粒子形状効果
化学生物工学専攻	市 川 見	Interaction between Sorbed Water and Various Polymer Materials As Examined by Infrared Spectroscopy
	上 西 勝 也	液体クロマトグラフィ充てん剤用チタニア, シリカ球状粒子の生成
	大 島 孝 志	歯肉薄液を用いた携帯型非侵襲血糖測定器の開発
	大 堀 和 彦	Accumulation of Functional Block Telomers on Inorganic and Organic Substrates
	小 澤 龍 彦	ATL 関連候補癌抑制遺伝子 (ATL 1) の単離
	北 川 隆 洋	アガリクス茸菌糸体の培養法の確立と熱水抽出成分の抗酸化活性の検討
	草 薙 勇	エレクトロポレーションによる分裂酵母への遺伝子導入に及ぼす高浸透圧の効果
	國 政 勝 浩	Studies on the Synthesis and Reactivities of Cyclized Thianthrene Derivatives
	近 藤 真 人	CpG アイランド近傍に存在する大きな転写産物に対応する cDNA の単離法の確立
	高 瀬 修 一	主鎖型ポリホスフィンを配位子に用いた新規高分子錯体触媒の調製とその触媒機能
	多々見 篤	Studies on the Photochemical and Thermal Behavior of 5,5-Dihydro-5-[(N-substituted) imino] dibenzothiophene in the Presence of Several Olefins, Sulfides, and Phosphorus Compounds
	中 川 恭 子	黒酵母 <i>Aureobasidium pullulans</i> による Poly (L-Malicacid) の効率的生産
	福 嶋 勝	硫化モリブデン分散触媒を用いた石灰の水素化分解特性の解明
	細 見 安 希	遺伝子発現調整蛋白質 Cpg の機能解析
	松 本 理 恵	染色体相互転座を利用した先天性疾患関連遺伝子の探索
	若 林 真 理	Effect of Solvation on the Metallation of Porphyrin-Polymer Conjugates
	郝 煒	バクテリアによる窒素固定とアンモニア生産に関する研究

[工学研究科 (博士後期課程)]

専 攻	氏 名	論 文 題 目
システム生産工学	中 島 栄 次	水平温度勾配による2層系二重拡散対流の解析

平成12年 3 月31日付け

[工学研究科 (博士論文提出による博士の学位授与者)]

氏 名	論 文 題 目	授与年月日
櫻 井 寛	プッシュプル型換気装置の特性とその設計に関する研究	平成13年 3 月14日
董 調 玲	Studies on the Structure and Mechanism of the Hydrolysis of Fluoro-and Alkoxy- λ^6 -sulfanenitriles	平成13年 3 月14日
村 瀬 篤	飛行時間型二次イオン質量分析法の有機表面解析への応用	平成13年 3 月14日
金 木 達 朗	Molecular characterization of the novel lipoprotein receptor and Procollagen COOH-terminal proteinase enhancer highly expressed in smooth muscle cells in atheroma	平成13年 3 月14日
張 金 倉	Study of Electron Structure and Phase Transition on Atomic Substituted and Oxygen Stoichiometric $YBa_2Cu_3O_{7-\delta}$ Cuprates	平成13年 3 月14日

[理工学研究科 (博士後期課程)]

専 攻	氏 名	論 文 題 目
システム科学	田 原 学	New Geometry on Tangent Bundles
物質科学	角 崎 雅 博	酸化半導体VOCセンサの作製とその高感度化に関する研究
	左 勝 利	Synthesis and Properties of 2,5-Disubstituted 1,6-methano[10]-annulenes and Epithiamethano-[14]annulene-dione Derivatives
	BOMMISSETTY V.RAO	Surface Reconstructions and Heteroepitaxy of InSb on Si Substrates
エネルギー科学	上 野 将 貴	非加換ゲージ場のストークス定理
	中 村 誠	Higher-derivative Gravity
生命環境科学	白 山 肇	有機塩素化合物を含む排水の無酸素光分解処理に関する研究
	瀬 戸 陽 一	富山湾におけるヤツデとヒトデの生態学的研究

◇◇◇写真で見る3月の行事◇◇◇



△ 前期日程合格発表（3月7日）



△ 後期日程試験を終えて（3月12日）



△ 学位記授与式（3月23日）



△ 退職者を囲んで（3月28日）

編集 富山大学総務部企画室 〒930-8555富山市五福3190 TEL. (076) 445-6029 FAX. (076) 445-6033

印刷所 あげぼの企画株式会社 〒930-0031富山市住吉町1-5-8 TEL. (076) 424-1755 FAX. (076) 423-8899